

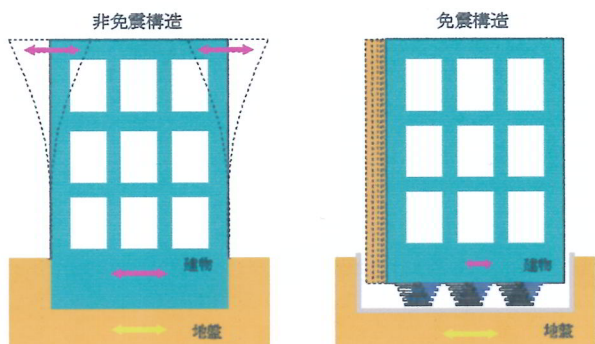
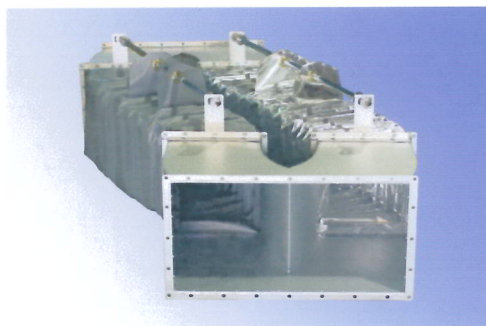
# 免震構造建物用 免震キャンバス

免震キャンバスは地震の際に機能した免震装置による揺れから、空調ダクトや排煙ダクトの変形を瞬時に吸収し、ビルの損傷を最小限に抑えなければならない大切な機器です。

建築物の免震量に合わせて、継手の可動量を算出し、製作寸法・現場での設置寸法を決定します。

また使用するダクトの環境・ダクト内の流体成分

・流体温度等の諸条件に合わせて材質を選定します。

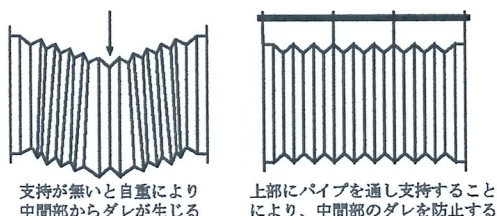


地盤と建物は固定されているため、地震の揺れがダイレクトに建物に伝わる。(高層部は地盤よりも揺れが大きく伝わる)

地盤と建物の間に免震装置があり、地震の揺れが免震装置により吸収され、建物に伝わりにくくなる。

免震構造は、免震部材（積層ゴム、各種ダンパー）を建物と基礎の間に設置し、建物が大地震に対してゆっくりと揺れることで、地震の力を受け流す構造です。免震建築物は、地面の上に免震装置がありその上に建物がのっています。地震時に免震装置が地震の揺れを吸収することで建物に地震の揺れが伝わりにくくなります。建物には免震装置で吸収できなかった地震の揺れが少し伝わるだけです。免震構造の採用により、人命の保護や建物の安全性向上はもちろん、建物の長寿命化も可能となり、地球環境に配慮した建築物を提供することができます。

## 横ダクトの設置について

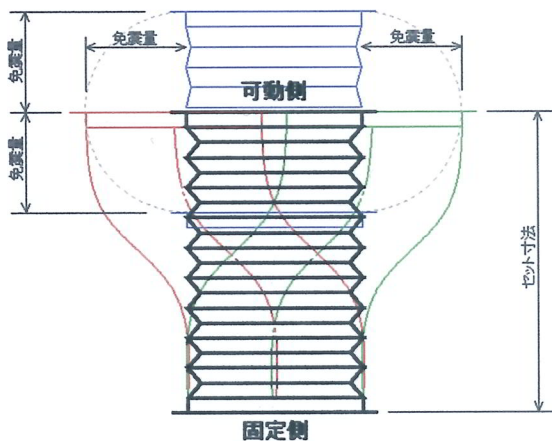


支持が無いと自重により中間部からダレが生じる

上部にパイプを通し支持することにより、中間部のダレを防止する

縦ダクト・横ダクト共に、特に別途で天井からの吊りを設けなくてもフランジ同士でつなぎ合わせるだけで完了です。

## 免震キャンバス 可動範囲



選定	選定判断となる条件
材質選定	ダクトの系統・設置条件・流体成分・流体温度 等
構造選定	縦ダクト・横ダクト
寸法(W・H・L)選定	ダクト寸法・免震量
設置寸法選定	免震量

免震キャンバスの仕様を選定するには 上記条件を御提示頂く形となります。

御提示頂きました諸条件を基に、弊社にて蓄積されたデータから最適なものを選定し御提供させていただきます。

**株式会社アサヒ産業**

URL <http://www.asahinode.com>

E-mail [asahi-sangyou@asahinode.com](mailto:asahi-sangyou@asahinode.com)

技術サポート お問い合わせ先 〒332-0001 埼玉県川口市朝日4-21-62 TEL 048-227-5121